



8月 たま通信(スタッフだより)95号

熱中症

今年も暑くなってきました。外で遊ぶときには熱中症に

気をつけましょう。今回は熱中症の症状とその対応についてお話しします。

めまいがする 顔色が悪い
頭が痛い おなかが痛い
吐く 足のこむらがえり



涼しいところへ移動して風を送り、
イオン系飲料を飲ませる。
しばらくしても回復しなければ病院へ

ふらふらしている
ぼーっとしている

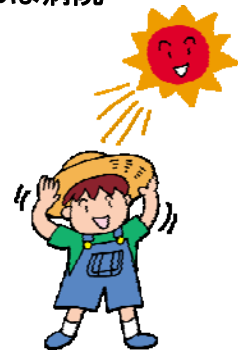


危険信号！
すぐ病院へ連れて行く

倒れて意識が無い
けいれんを起こした



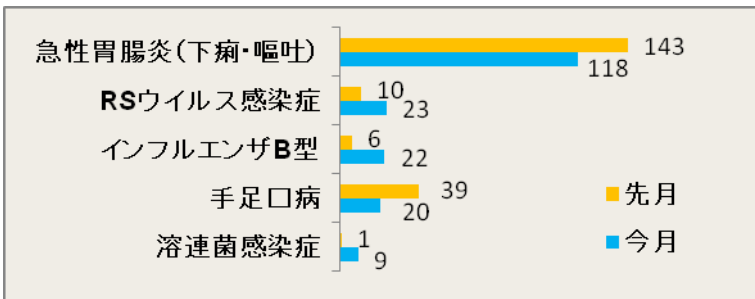
命の危機がせまっている。
救急車を呼ぶ



予防がもっとも大切！

- ① 帽子をかぶり、風通しのいい涼しい服装を。
- ② 炎天下での激しい運動は避ける。
- ③ 汗で失われた塩分と水分を補給する。
- ④ 寝不足などの体調不良の時は運動を避ける。
- ⑤ 車中に乳幼児を置き去りにしない！
- ⑥ ベビーカーは地面からの照り返しに要注意。

感染症発症動向調査 (H25/6/21~H25/7/20)



乳幼児、特に0歳代に多いRSウイルス感染症が流行しています。感染すると発熱や咳、ぜーぜーを引き起こし、これをきっかけに小児喘息を発症することもあります。咳がひどい時はなるべく外出を控えるようにしましょう。

今月のおすすめ絵本

「いちにちおばけ」 作：ふくべ あきひろ 絵：かわしま ななえ

夏といえば海！スイカ！そして、おばけ!!

子どもたちにとってはこわ～い存在のおばけですが、もしも1日おばけになれたら…一緒に想像してみませんか♪？色々なおばけに変身して楽しいことを見つけてみましょう!!

さてさて、本当にこわ～いのは一体何かな？



今月のスケジュール

・ 8/31(土)は学会出席のため休診となります。

